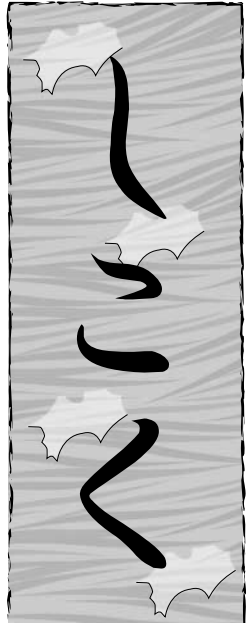


第14旅団・善通寺駐屯地記念行事を盛大に開催



発行所
第14旅団友の会
(広告募集中)
編集協力
第14旅団広報班
(0877)62-2311 内253

5月25日(日) 善通寺駐屯地において第14旅団創設2周年及び善通寺駐屯地開設58周年記念行事を実施し約1万7千人が入場した。開催当日は、行事に先立ち旅団司令部において第14旅団及び善通寺駐屯地に多大なご支援ご協力を頂いた方々に対し感謝状を贈呈した。

午前10時からの観閲式は、西本勝子衆議院議員、山本博司参議院議員、真鍋武紀香川県知事、宮下裕善通寺市長をはじめ部内外から多数の来賓を迎えて行われ、観閲官(旅団長 師富将補)は、『我々隊員一同、国民の皆様、就中四国の皆様の期待を強く感じ、皆様のご期待に応えるべく第14旅団及び善通寺駐屯地の戦力化のため努力しているところです。即ち、訓練精進であらゆる事態に柔軟に対応でき、規律厳正、団結強固、士気旺盛で活気がみなぎり、かつ地域の人々に信頼される四国の郷土部隊、そんな部隊を我々は目指し、日々精進しているところであります。(要旨)』と式辞を述べた。

その後、隊員約1,300名、戦車・装甲車等車両約140両による堂々たる観閲行進を実施した。

また、訓練展示等では、第14偵察隊がオートバイドリルを行い、息のあった演技に観衆から拍手喝采をうけた後、第14音楽隊と第14特科隊(大砲)との、コラボレーションによるチャイコフスキーの序曲「1812年」の演奏や第1空挺団による空挺降下を行い続いて、模擬戦闘訓練では、ヘリコプターやオートバイによる偵察活動から普通科・特科・機甲科の連携した攻撃戦闘が行われ、入場者はその迫力に圧倒されつつ大きな歓声を上げていた。

引き続き、香川県防衛協会及び善通寺市自衛隊協力会主催の祝賀会食となり、大野功統衆議院議員の祝辞、鏡割等の後、盛大に催された。

また、各会場においては、戦車試乗、装備品展示、模擬売店、子供広場、広報コーナー、乃木館の開放等が行われ、集まった多くの来場者に自衛隊に対する理解と認識を更に深めることができ、そして隊員とのふれあいの場があらゆる場所で見受けられ大盛況のうちに終了した。

「即動」「必遂」を改めて要望

中部方面 総監初度視察

5月14日、第14旅団及び善通寺駐屯地は、中部方面総監 火箱陸将の初度視察を受けた。

総監は午前11時50分、善通寺駐屯地に到着し、旅団長及び各部隊長の出迎える中、儀仗隊の栄誉礼を受けた後、幹部挨拶、旅団・駐屯地の状況報告を受け、隊内巡視により部隊の現況を確認した。

続いて、第3営舎地区において四国地区殉職隊員の慰霊碑に献花した後、乃木館を視察し、乃木將軍にまつわる数々の展示品等を視察した。

その後、駐屯地体育館において第14旅団隷下部隊及び善通寺駐屯地の隊員を前に訓示を行い改めて「即動」「必遂」を要望された。



儀じょう隊を巡閲する総監

あさいと 「ゴミを拾うまじい」

読者の皆さん、割れ窓理論って知ってますか?米国のある犯罪学者が提唱した理論で、一枚の割れた窓ガラスを放置すると、割られる窓ガラスが増え、そのうち建物全体が荒廃し、いずれ街全体が荒れてしまうという理論です。即ち、一つの無秩序を放置することで地域社会の秩序維持機能が弱まって犯罪が増加するので、小さい芽のうちに摘む事が大切だと説いています。

前ニューヨーク市長のジュリアーニ氏は、市長に当選するやこの理論を応用して治安対策に乗り出し、当時世界でも有数の犯罪多発都市だったニューヨーク市の治安を回復し、家族連れでも安心して綺麗な街に変えることに成功しました。

ところで最近、公園や商店街でせっかく育てたチューリップ等の花が心ない者により折られたり引っこ抜かれたりして荒らされる事件が報道されています。付近の住民の中には、いずれは重大な犯罪等も増えてくるんじゃないかと心配している人もいるかもしれません。

さて、皆さんの住む街は綺麗でしょうか?全体的な風景としてはまだまだ美しく見えても、よく注意して足下を見てみると煙草の吸い殻、空き缶等結構ゴミは落ちています。通勤途中であっても、「人が捨てた小さなゴミを拾う心のゆとり」ができた時、街はより美しくあなたの人生はより豊かなものになるかもしれません。



善通寺駐屯地業務隊長
1等陸佐
佐藤 文章